

2009年12月伊豆半島東方沖の地震活動に伴う傾斜計変化(その1)

- ・伊東沖の群発地震に伴って傾斜変化が観測された
- ・傾斜変化は地震活動に先行して開始。

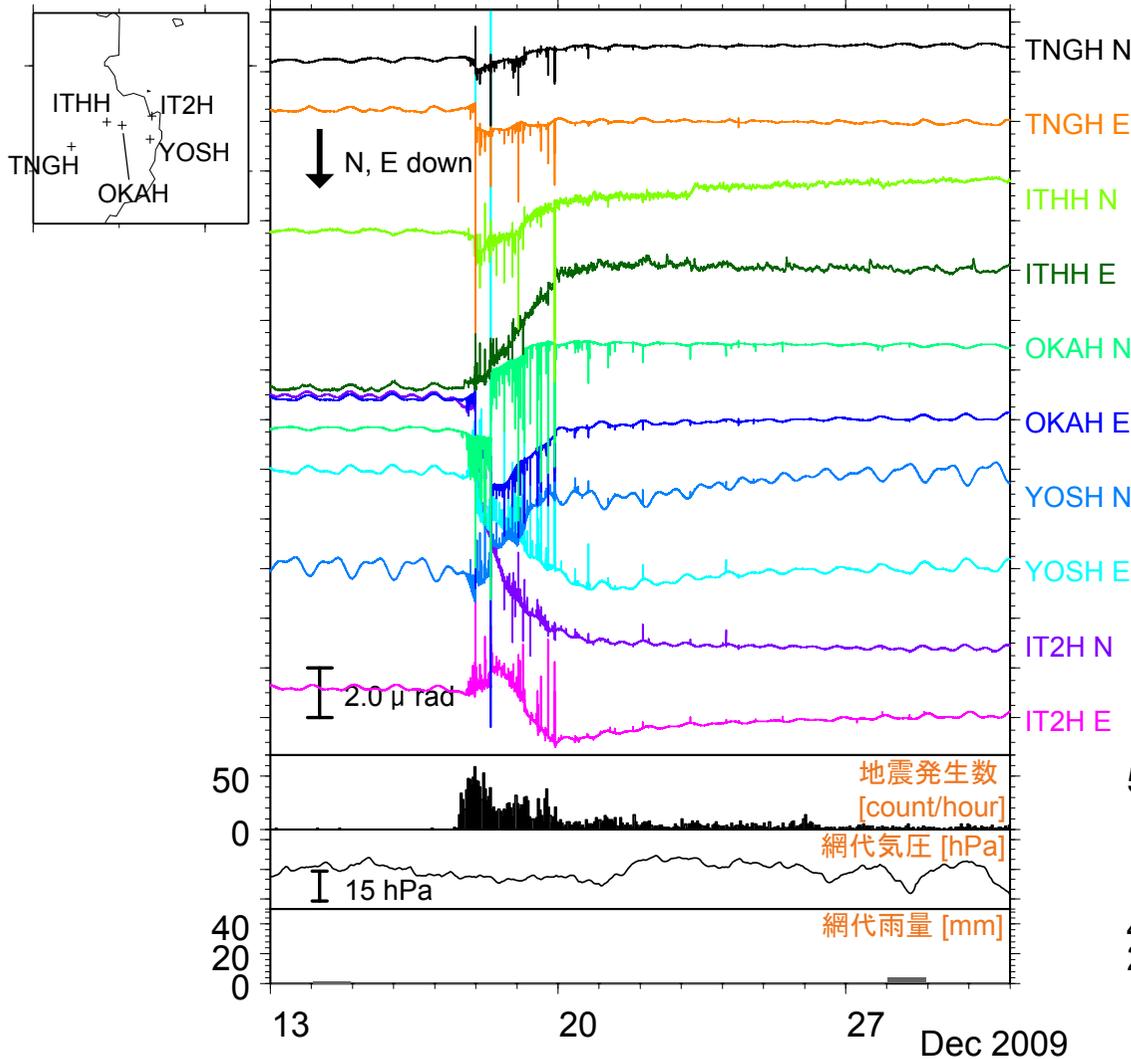


図1：2009年12月13日から12月30日までの傾斜時系列(1分値)。観測点位置は左上図参照。下方向への変化が北・東下がりの傾斜変動を表す。この期間のHi-net震源データによる地震発生数(一部自動処理結果を含む)・気象庁網代観測点の気圧・雨量をあわせて表示した。

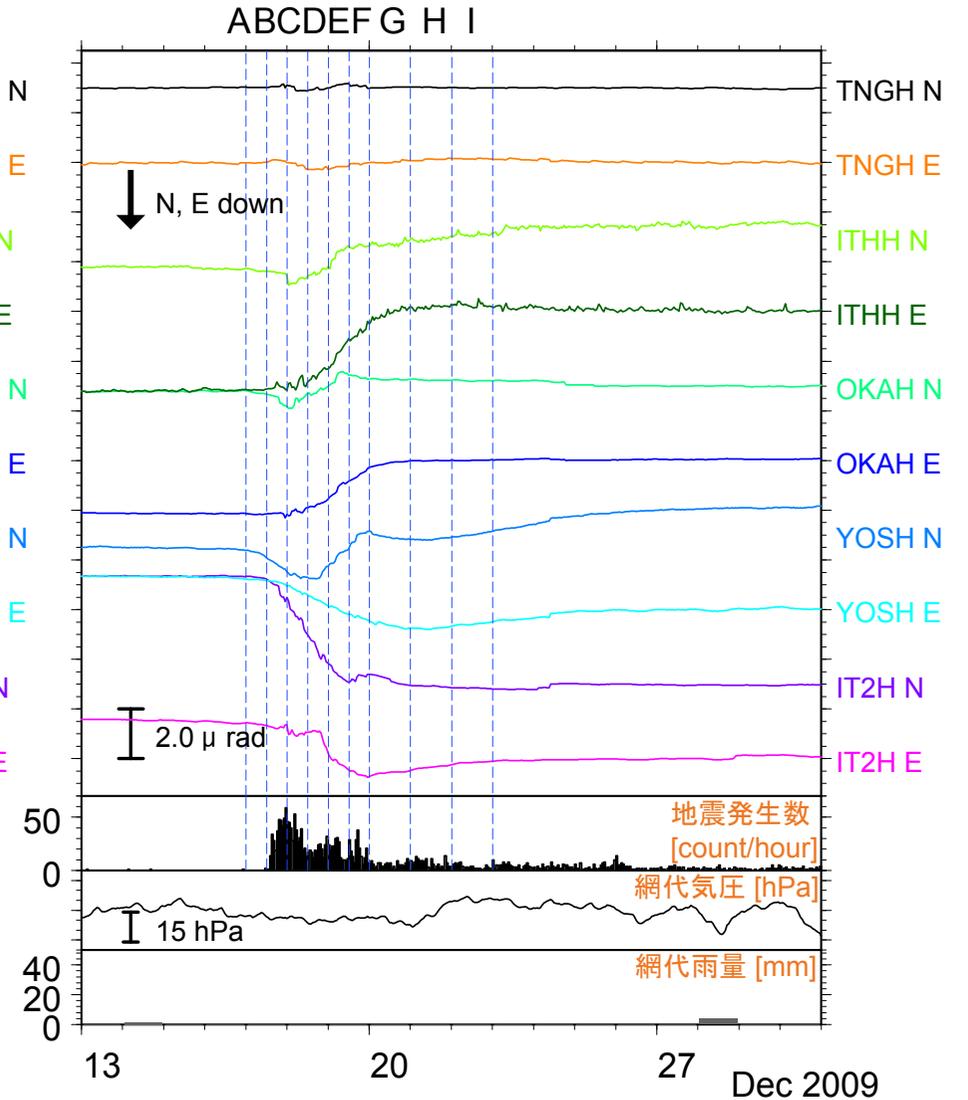


図2：図1のデータから地震時のステップを除去し、BAYTAP-Gにより潮汐・気圧補正を行い、リニアトレンドを除去した傾斜時系列(1時間値)。図の見方は図1と同じ。各期間の傾斜変動ベクトルを図3に示す。

気象庁のWEBページで公開されている気象データを使用させていただきました。記して感謝いたします。